



天草

市政だより

日本の宝島 「天草」の創造を目ざして！

平成24年

2.1

No.140



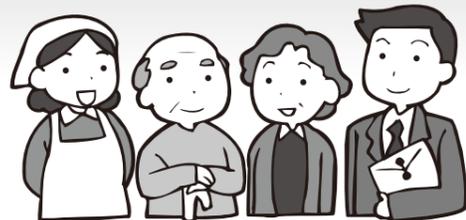
主な内容

- 市・県民税の申告が始まります … 2～5
- 2012天草つのでフェスタ …… 6～7
- 平成22年度 決算報告 …… 8～11
- 議会報告 …… 12～14
- ありがとう。わが母校 …… 15～19
- 宝島のわだい …… 20～23
- みんなの広場など …… 24～27

さわやかな潮風を感じながらレースを楽しむ

1月15日、「倉岳えびすマラソン大会」が倉岳町宮田の倉岳大えびす像公園前をスタート・フィニッシュとする、3・5・10kmのコースで開催されました。

今回は、市内外からの参加をはじめ、遠くは北海道から訪れた選手や89歳のランナーなど1,004人が出場。選手たちは海岸沿いのコースを、さわやかな潮風を感じながら思いおもしろいペースでレースを楽しんでいました。



市・県民税の申告が始まります

2月16日(木)～ 3月15日(木)

昨年1年間の事業などの収入や控除を計算する税の申告時期がやってきました。

今号では、市・県民税の申告の要・不要の判断の目安や申告のときの持参品、申告日程などをお知らせします。

市・県民税の申告日程

●受付時間：午前の部【午前9時から正午まで】 午後の部【午後1時から同4時まで】

1. 最寄りの会場で都合が悪い場合は、どの会場でも申告することができます。
2. 次の人は、まずは電話で本庁・市民税課市民税係☎01111内線1147へご相談ください。
 - ①市・県民税を申告する人で、移動手段がないことや高齢などにより会場まで行くことが困難な人。
 - ②平成23年中に収入がなかった人（収入確認のハガキを返した人は除く）。

※本庁・市民税課や牛深支所・総務振興課、その他の支所・総務市民課の窓口での申告はできません。
 ※青色申告や譲渡所得申告、住宅借入金などの特別控除を初めて受ける場合の申告は、税務署で申告してください。

地区	月日	申告会場	地区	月日	申告会場	
本渡	2/16(木)	本町公民館	五和	2/22(木)	五和町コミュニティセンター	
	2/17(金)	佐伊津町公民館		2/23(木)	鬼池公民館	
	2/20(月)	楠浦町公民館		2/24(金)・27(月)	五和漁村センター	
	2/21(火)	宮地岳町公民館		2/28(火)・29(水)	地域交流センターおおくす	
	2/21(火)	下浦町公民館		天草	2/16(木)	天草町民センター
	2/22(水)	志柿町公民館			2/17(金)	天草支所
牛深	3/1(木)・2(金)・5(月)～9(金)・12(月)～15(木)	天草市民センター	河浦	2/20(月)	大江漁村センター	
	2/29(水)	ふかみふれあいセンター		2/21(火)	富津公民館	
	3/1(木)	魚貫出張所		2/22(水)	新合公民館	
	3/2(金)	二浦地区多目的研修集会施設		2/23(木)	宮野河内公民館	
	3/5(月)・6(火)	くたまふれあいセンター		2/24(金)・27(月)・28(火)	河浦支所	
有明	3/7(水)	須口健康センター	所得税確定申告会場の開設期間など ■とき＝2月16日(木)～3月15日(木) ※土・日曜日を除く ●申告相談…午前9時～午後4時 ●申告書受付…午前8時30分～午後5時 ■ところ＝天草税務署（古川町）			
	3/8(木)・9(金)・12(月)～14(水)	牛深支所2階会議室				
御所浦	2/23(木)・24(金)・27(月)～29(水)	有明町民センター				
	3/9(金)	横浦島コミュニティセンター				
倉岳	3/12(月)・13(火)	御所浦島開発総合センター				
	3/5(月)～8(木)	倉岳多目的研修集会施設				

市・県民税の申告が必要な人は

営業・農業・不動産などの収入がある人（税務署に確定申告する人を除く）で、市・県民税の申告が必要な人には、申告案内を送付しています。

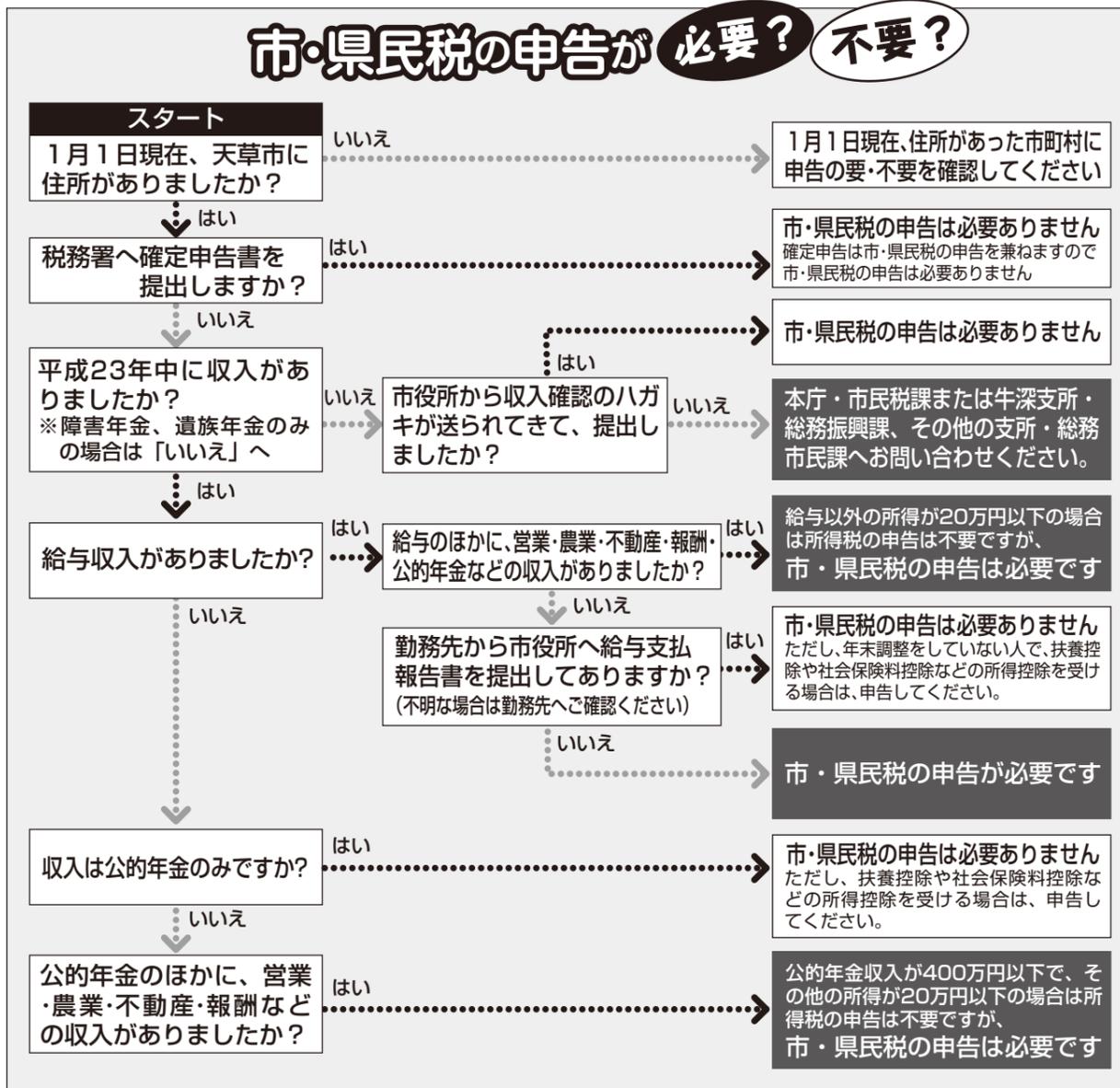
しかし、申告案内が届いていない場合でも、下表で市・県民税の申告が必要となった人は、各申告会場（左ページを参照）で申告してください。

平成22年中に収入がなかった人には、収入確認のハガキを送付しています。同23年中も無収入だった場合に限り、収入確認のハガキに必要事項を記入し、返送すると申告は完了します。

申告をしなごう

所得証明が発行できないほか、保険税（料）の軽減（所得額が一定基準以下の場合、税額などを軽減する制度）が適用できない場合があります。

また、医療機関での窓口負担や保育料など、身近な医療・福祉などにも関係しますので、必ず申告してください。



申告の際に
必要なものは？

- ・ 申告案内（通知が届いた人）
 - ・ 印かん
- ※ 税務署から申告案内が届いた人は、税務署で申告してください。

このほか、申告に必要なものは、申告をする人それぞれの所得の種類などによって、次のとおりとなっています。

- ◆ 給与・年金所得がある人
- ・ 給与所得の源泉徴収票または給与支払証明書
- ・ 公的年金などの源泉徴収票

- ※ 所得税の還付を受ける人は、源泉徴収票（原本）と本人名義の預貯金通帳（口座番号がわかるもの）を持参してください。
- ◆ 個人年金・保険の満期金がある人
- ・ 保険会社などが発行した支払調書

- ◆ 事業、不動産所得がある人
- ・ 収入（売上額・出荷額・水揚げ額等）や経費などがわかる書類や帳簿（所得の種類ごと、経費などの科目ごとに集計してきてください。計算をしていないと、申告の順番が後回しになる

場合があります）。

- ・ 固定資産税課税明細書
- ・ 領収書

※ 農業所得は、収支計算による申告となります。販売（出荷）伝票や必要経費がわかる領収書・営農口座の通帳などを、項目ごとに分けて集計しておいてください。また、自家消費分については、収穫量を記録しておいてください（「もみで〇俵」など）。

- ◆ 社会保険料控除を受ける人
- ・ 年金や健康保険税（料）などの領収書または納税額確認書
- ・ 国民年金保険料控除証明書（添付または提示が義務化）

- ※ 国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、介護保険料が年金から差し引き（特別徴収）される保険税（料）の控除を受けることができるのは、受給者本人のみとなります。
- ◆ 生命保険料控除や地震保険料控除を受ける人
- ・ 支払った保険料の証明書

- ◆ 医療費控除を受ける人
- ・ 支払った医療費の領収書や明細書（受診者・医療機関ごとに集計してください）
- ・ 生命保険や医療保険の高額療養費などで補てんされる金額の明細書

細書

- ・ 介護保険高額介護サービス費支給決定通知書

※ おむつ代の医療費控除を受けるときは、領収書と医師のおむつ使用証明書が必要です。ただし、介護保険被保険者でおむつが必要と認められる人は、2年目から市が発行する確認書と領収書で控除を受けることができます。詳細は、本庁・高齢者支援課へお尋ねください。

※ 国民健康保険、後期高齢者医療保険の高額療養費支給額明細書が必要な人は、保険証と印かんを持参して、本庁・保険年金課または牛深支所・市民福祉課、その他の支所・総務市民課で申請してください。

- ◆ 障害者控除を受ける人
- ・ 障害者手帳または障害者控除対象者認定書

※ 認定書は、身体や精神に障がいがある65歳以上の人で、その障がい①が①身体障害の1～6級②知的障害の軽度・中度・重度③寝たきり、と同じ程度と認められる人に発行します。①と②は本庁・社会福祉課で、③は同・高齢者支援課で申請してください（牛深支所・市民福祉課とそ

の他の支所・総務市民課でも申請できます）。

- ◆ 雑損控除を受ける人
- ・ 被災証明書
- ・ 被害を受けた住宅や家財の明細書、支払った修繕費などの領収書

- ・ 損害保険などで補てんされる金額の明細書
- ◆ 寄附金控除を受ける人
- ・ 寄附金の受領証など

※ 自治体への寄附（ふるさと寄附金）を行った場合も申告が必要となります。

※ 東日本大震災における、被災地復興支援のための寄附金や義援金（日本赤十字社、中央共同募金などへの寄附）も対象となります。

◎ 市・県民税の申告についての詳細は、本庁・市民税課市民税係 ☎ 1111 内線 1147 または牛深支所・総務振興課、その他の支所・総務市民課税務担当係へお尋ねください。

◎ 所得税の申告についての詳細は、天草税務署 ☎ 2510 へお尋ねください。

平成24年度から市・県民税が変わります

地方税法の一部改正により、平成24年度の市・県民税が変わります。主な変更点については、次のとおりです。

- ◆ 扶養控除の見直し（年少扶養控除廃止など）
- ① 年少扶養控除（扶養親族のうち、16歳未満の人）に対する扶養控除が廃止（33万円→0円）。
- ② 特定扶養親族（16歳以上23歳未満）のうち、16歳以上19歳未満の同親族に対する扶養控除の上乗せ部分の12万円が廃止となり、扶養控除の額が33万円となります。

- ◆ 同居特別障害者加算の変更
- 同居特別障害者加算とは、扶養親族または控除対象配偶者が同居の特別障害である場合

に、扶養控除または配偶者控除の額に23万円を加算するものです。

年少扶養控除の廃止に伴い、同居の特別障害者である16歳未満の扶養親族については、23万円の加算ができなくなります。このため、別途適用される特別障害者控除30万円に、23万円を加算する措置に変更されます。

- ◆ 寄附金控除の拡充
- 改正前は、5,000円を超える額が税額控除の対象でしたが、改正後は2,000円を超える額が税額控除の対象となります。

また、寄附先の対象が広がり、県内に主たる事務所がある学校法人・社会福祉法人などへの寄附も、市民税の寄附金控除の対象となります。

税務署からのお知らせ

◆ 年金所得者の平成23年分確定申告について

平成23年分の確定申告から、公的年金などの収入金額の合計額が400万円以下で、公的年金などに係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税についての確定申告書の提出は不要となりました。

- ※ 1. 医療費控除などによる所得税の還付を受けるために、申告書を提出することはできません。
- ※ 2. 所得税の確定申告書の提出の必要がない場合であっても、市・県民税の申告は必要です。詳細は、天草税務署へご相談ください。

◆ 国税庁ホームページで「確定申告書等作成コーナー」を提供しています

国税庁のホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書などを作成・印刷して税務署へ提出することができます。

[ホームページアドレス] <http://www.nta.go.jp>

また、電子申告用データを作成すれば、電子申告（e-Tax）により申告などを行うことができます（贈与税を除く）。なお、e-Taxを利用して所得税の確定申告をすると、①最高4,000円の税額控除（初回のみ）②添付書類の提出が省略③還付金がスピーディー④24時間いつでも利用可能などのメリットがあります。

詳細はe-Taxホームページをご覧ください。
[ホームページアドレス] <http://www.e-tax.nta.go.jp>

【問い合わせ先】天草税務署 ☎ 2510

本市は、平成19年2月17日に“男女共同参画宣言都市”となり、男女共同参画社会の実現に向けた各種施策を積極的に推進しています。さらに2月17日を含む1週間を「男女共同参画週間」と定め、毎年『天草つんのでフェスタ』を開催しています。今年も、御所浦町の御所浦島開発総合センターを会場に、さまざまな内容の催し（一部手話通訳あり）を開催します。皆さん、ぜひご来場ください。

男女共同参画社会の実現を目ざして 2012 天草つんのでフェスタ

～海を越え 心で つなぐ まちづくり～

とき 2月11日(土)

ところ 御所浦島開発総合センター
(御所浦町御所浦)

棚底港・横浦港・与一ヶ浦港発の臨時便（海上タクシー）を運航します

行き		帰り	
棚底港発	12:30	御所浦港発	16:00
横浦港発			
与一ヶ浦港発			

※予約申込が必要です。2月7日(土)までに氏名と連絡先を、御所浦支所・総務市民課 ☎02111または市男女共同参画センターばぼらす ☎08200へご連絡ください。

※無料託児あり（1歳から就学前までのお子さんをお預かりします）。希望する人は、事前に電話で市男女共同参画センターばぼらす ☎08200へお申し込みください（2月7日(土)まで受付）。なお、オムツ交換所・授乳室もあります。

※「2012天草つんのでフェスタ」についての詳しいことは、市男女共同参画センターばぼらす ☎08200へお尋ねください。

【電子メール】
danjyokiyodo@city.amakusa.lg.jp

終日

《展示》

■人権作文・パネル展示
人権や男女共同参画をテーマに御所浦地区の小・中学生が書いた標語などを展示するほか、男女共同参画に関するパネルや、中学生による人権作文の作品なども紹介いたします。なお、2月19日(日)まで同所で展示します（同13日(日)は休館）。

15:15

15:00

■ミニシアター(寸劇)
「介護は誰がする?」
・出演者：市社会福祉協議会・御所浦支所職員と有志

■人権作文の発表
御所浦北中学校2年・久木山蓮さん（御所浦町横浦）
「人の心の痛みを感じよう」



講師・松野明美さんのプロフィール

旧鹿本郡植木町（現熊本市植木町）出身。高校卒業後、ニコニコドーに入社し、陸上部に所属。昭和63年、日本代表としてソウル五輪・女子1万m競技に出場。平成4年には、初マラソンの大阪国際女子マラソンで2位（当時、日本・アジア最高、初マラソン世界新）に輝く。



▲松野明美さん

競技を引退後、結婚。平成14年に長男が誕生。翌年、次男・健太郎くんがダウン症という障がいを持って生まれる。「明るく元気な松野明美」のイメージが崩れてはいけなと、健太郎くんを一生隠そうと決心するが、日々の成長や笑顔が、心を少しずつ変化させる。健太郎くんの子育てを通じて、「人生は人との競争じゃない、いちばんじゃなくてもいい」と気づかされる。現在は、自身のマラソンや子育ての経験をもとに、講演やタレント、ゲストランナーなどとして幅広く活動している。

13:30

13:00

時間

《内容》

■オープニングアトラクション（和太鼓演奏）
嵐口春日太鼓：地元有志たちによって受け継がれている勇壮な和太鼓で幕開け。

■記念講演
演題「いちばんじゃなくてもいいんだね」
「生まれてきてくれて、ありがとう」
講師 松野明美さん



▲嵐口春日太鼓

1日でできる
ホームページ
作成講座



とっても簡単!

市男女共同参画センターと市男女共同参画推進ネットワークつんのでネットの風では、「天草Web」の駅」を活用したホームページ作成講座を開催します。初心者も大歓迎です。

◆対象 市市民活動団体、NPO関係者（個人での申し込みも可）。

◆とき 2月22日(土) ●第一部：午前10時から正午まで ●第二部：午後1時から同3時まで（連続講座）。

◆ところ 市男女共同参画センターばぼらす（東町）。

◆内容 「天草Webの駅」を活用して、ホームページを作成します。初心者でも作れます。

◆受講料 無料。

◆定員 20人（先着順）。

◆講師 天草市・情報政策課職員。

◆持参品 ノート型パソコン（※お持ちでない人はご用意します。ご連絡ください）、ホームページの作成に使用したい写真データや資料など。

※託児を希望する人はご相談ください。

◆申込先 市男女共同参画推進ネットワークつんのでネットの風（濱崎さん、または山口さんまで） ☎0800(86350) 3691へお申し込みください。

【電子メール】
turnnode_kaze@ yahoo.co.jp

※詳しいことは、市男女共同参画センター ☎08200へお尋ねください。



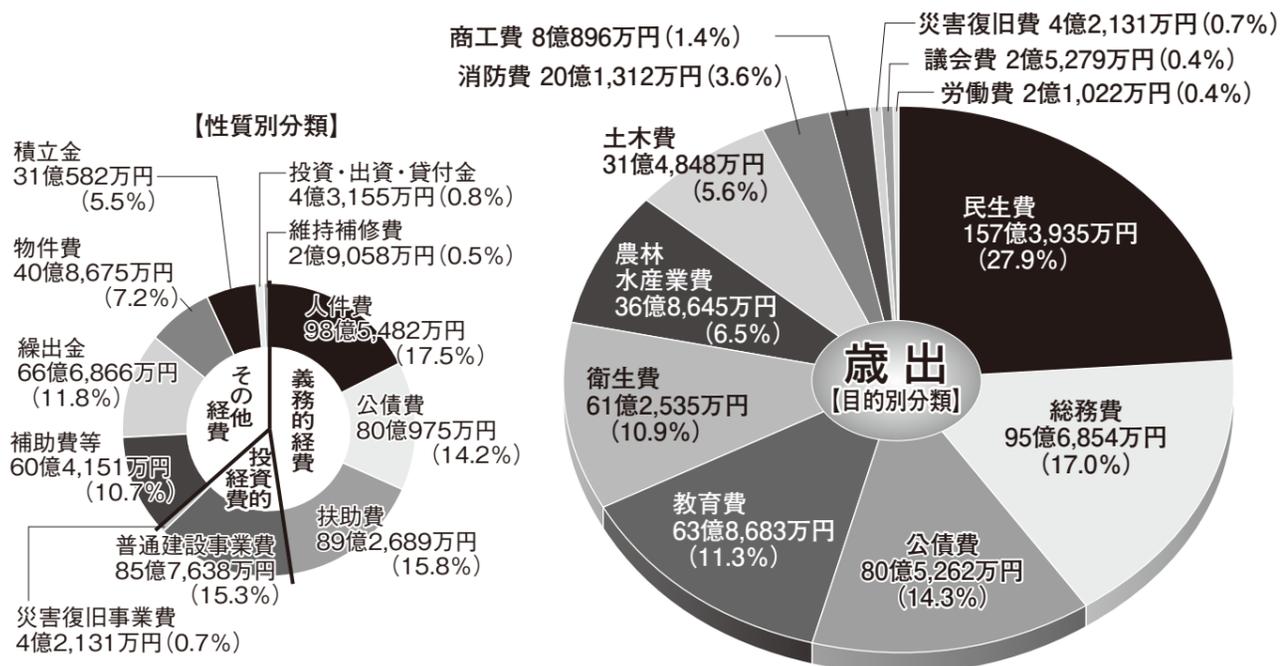
平成22年度 決算 報告

平成22年度の決算が、平成23年第5回市議会定例会で認定されました。皆さんに納めていただいた大切な税金や、国や県からの補助金がどのように使われたのかを知っていただくため、その概要についてお知らせします（※金額は万円未満を四捨五入）。
※詳しいことは、本庁・財政課財政係 ☎ 1111内線1364へ。

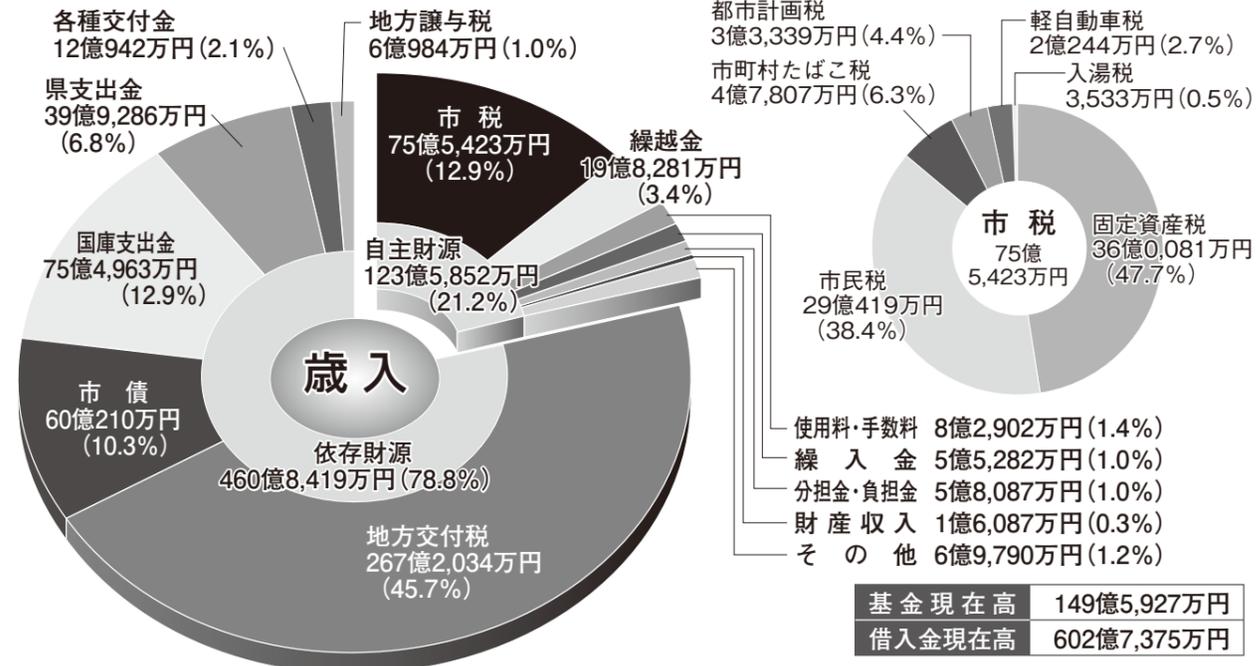
歳出総額 **564億1,402万円**

普通会計

歳入総額 **584億4,271万円**

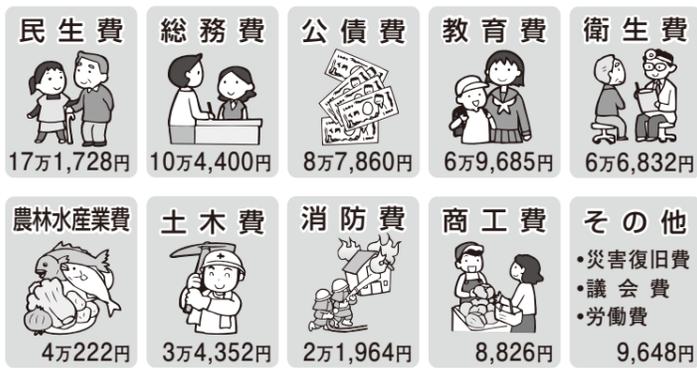


※普通会計…全国共通のルールでつくられた会計区分。一般会計と特別会計の一部（本市の場合は歯科診療所・畜場事業）を合算したものの。



歳出を市民1人当たりになると
61万5,517円

普通会計の歳出を市民1人当たりへ換算すると、61万5,517円使ったこととなります（平成23年3月31日現在の住民基本台帳9万1,653人で計算）。市税の収入は市民1人当たり8万2,422円ですから、不足する53万3,095円は地方交付税や国庫支出金、県支出金などで補っていることとなります。



歳入の約79%が依存財源

平成22年度普通会計の歳入の決算額は、584億4,271万円となりました。目的別で見ると、いちばん多く使われたのは民生費で、157億3,935万円（27.9%）。続いて総務費、公債費、教育費、衛生費の順となっています。性質別では、人件費や扶助費などの義務的経費が、267億2,034万円（45.7%）となっています。

なお、歳入の詳細については10ページに掲載しています。

歳入の約79%が依存財源

歳入のトップは民生費

普通会計の歳入の決算額は、584億4,271万円となりました。目的別で見ると、いちばん多く使われたのは民生費で、157億3,935万円（27.9%）。続いて総務費、公債費、教育費、衛生費の順となっています。性質別では、人件費や扶助費などの義務的経費が、267億2,034万円（45.7%）となっています。

今後、増大する行政需要に対応するためには、歳入の確保を図り、財政の健全化を進めていかなければなりません。

- ▼ 民生費：福祉全般の事務、事業に使ったお金。
- ▼ 衛生費：保健事業やごみ処理など、安全で衛生的な生活のために使ったお金。
- ▼ 教育費：幼稚園や小・中学校の管理、公民館や図書館などの事業や体育振興に使ったお金。
- ▼ 農林水産業費：農林水産業などの振興のために使ったお金。
- ▼ 土木費：道路や公園の整備、市営住宅の管理などに使ったお金。
- ▼ 消防費：消防、防災施設の設置、天草広域連合への負担金や消防団活動などに使ったお金。
- ▼ 商工費：商工業および観光の振興に使ったお金。
- ▼ 人件費：市議会議員や市職員などの報酬や給与。
- ▼ 扶助費：障がい者や高齢者、生活困窮者などの福祉向上のために使ったお金。
- ▼ 普通建設事業費：道路や公園などの施設の整備などに使ったお金。
- ▼ 繰出金：下水道や国民健康保険などの特別会計に支出したお金。
- ▼ 補助費等：外部団体などの運営補助などに支払ったお金。
- ▼ 物件費：旅費、委託料、物品の購入などに使ったお金。

用語の説明



- ▼ 自主財源：市税や負担金などで、市が自主的に収入して得るもの。
- ▼ 依存財源：地方交付税、国・県支出金、市債など。
- ▼ 使用料・手数料：市の施設を使ったり、住民票の交付を受けたらしたときの料金。
- ▼ 分担金・負担金：福祉サービ（老人ホームや保育所入所）など特定の利益を受けた人から徴収したお金。
- ▼ 地方交付税：所得税など、国が徴収した税金の中から、市の行政規模に応じて交付されたお金。
- ▼ 市債：国や県、金融機関から借り入れたお金。
- ▼ 国庫支出金、県支出金：公共事業など特定の目的の財源として、国・県から交付されたお金。
- ▼ 民生費：福祉全般の事務、事業に使ったお金。
- ▼ 総務費：住民票発行事務や課税徴収、交通安全対策・選挙事務、庁舎管理などに使ったお金。
- ▼ 公債費：借り入れたお金を返すために使ったお金。

平成22年度の
普通会計決算を

家計にたとえると...

1世帯の月収が30万円の場合



収入		支出	
区分	金額	区分	金額
給料 (市税)	38,800円(12.9%)	食費 (人件費)	50,600円(17.5%)
パート収入 (使用料・手数料など)	7,300円(2.4%)	医療費・学費 (扶助費)	45,800円(15.8%)
親などからの援助 (地方交付税・国庫支出金など)	205,700円(68.6%)	借金の返済 (公債費)	41,100円(14.2%)
新たな借金 (地方債)	30,800円(10.3%)	光熱水費・生活用品 (物件費)	21,000円(7.2%)
貯金の取り崩し (繰入金)	2,800円(0.9%)	友人への援助・自治会費など (補助費・貸付金など)	31,000円(10.7%)
その他 (繰越金など)	14,600円(4.9%)	子どもへの仕送り (繰出金)	34,300円(11.8%)
合計	300,000円(100.0%)	家の増改築・車の購入 (普通建設事業費など)	46,200円(16.0%)
		その他 (積立金・維持補修費など)	19,700円(6.8%)
		合計	289,700円(100.0%)

メモ 収入の約69%を親などからの援助に頼っている。支出では、食費や光熱水費、借金の返済など必要経費が約55%も…。将来のゆとりある生活のために節約しないとけない。預金残高は92万1,000円、借金残高は371万3,000円。

特別・企業会計の 決算状況

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計の歳入歳出と区別して会計処理したほうが望ましいときに、その設置が法律や条例で認められており、本市では17の特別会計を設けています。

また、企業会計は商店や会社などの民間企業と同じように、その事業で得た収入をもって支出をする独立採算制の会計で、地方公営企業法により設置するものです。本市では水道事業と病院事業を企業会計で処理しています。

それぞれの平成22年度の決算は右表のとおりです。

◆特別会計の決算

区分	歳入	歳出
国民健康保険	142億 181万円	137億8,396万円
老人保健医療	2,126万円	2,126万円
介護保険	92億4,295万円	90億 919万円
後期高齢者医療	11億3,388万円	11億2,772万円
公共下水道事業	11億8,762万円	11億8,434万円
特定環境保全公共下水道事業	6億2,977万円	6億2,967万円
農業集落排水事業	4,978万円	4,971万円
漁業集落排水事業	7億4,139万円	7億4,124万円
浄化槽市町村整備推進事業	1億5,422万円	1億5,410万円
簡易水道事業	19億3,543万円	18億3,185万円
国民健康保険診療施設	1億9,437万円	1億7,251万円
歯科診療所	5,360万円	4,517万円
埠頭事業	1,133万円	1,128万円
斎場事業	9,972万円	9,626万円
一町田財産区	382万円	8万円
新合財産区	69万円	5万円
富津財産区	12万円	3万円

◆企業会計の決算

区分	歳入	歳出
水道事業	収益的収入 14億5,668万円	収益的支出 13億3,136万円
	資本的収入 8億1,336万円	資本的支出 16億7,172万円
病院事業	収益的収入 37億 454万円	収益的支出 35億 64万円
	資本的収入 2億2,939万円	資本的支出 3億6,491万円

※資本的収支の不足額は、補てん財源を使って補っています。

市の予算はこんなことに使いました

歳出の主なもの

民生費

- ・施設入所、医療費など障がい者福祉に …… 43億9,543万円
- ・介護保険、老人ホームなど高齢者福祉に …… 40億 40万円
- ・保育所や児童館の運営など児童福祉に …… 61億3,736万円
- ・生活保護、災害見舞金に …… 12億 616万円

総務費

- ・総務・企画全般、市所有の財産管理、交通安全対策に …… 83億8,719万円



▲御所浦支所の新庁舎落成

- ・課税・徴収事務に …… 6億6,041万円
- ・戸籍・住民登録事務に …… 3億 163万円
- ・各種選挙事務に …… 1億 581万円
- ・各種統計調査に …… 7,063万円
- ・監査事務に …… 4,287万円

衛生費

- ・各種の健康診査・予防事業、斎場事業に …… 39億9,344万円
- ・ごみ・し尿処理に …… 21億3,191万円

教育費

- ・教育委員会事務局経費などに …… 7億8,695万円
- ・小学校41校の管理運営に …… 27億6,228万円



▲楠浦小学校を改築

- ・中学校15校の管理運営に …… 7億9,211万円
- ・看護専門学校管理運営に …… 1億2,578万円
- ・幼稚園4園の管理運営に …… 1億6,754万円
- ・生涯学習の推進や文化振興、公民館の改修・管理運営に …… 8億5,264万円
- ・スポーツ振興、体育施設の管理運営に …… 3億3,026万円
- ・給食センターの管理運営に …… 5億6,927万円

農林水産業費

- ・園芸作物や果樹、畜産など農業振興に …… 8億7,771万円
- ・農地の基盤整備に …… 6億5,726万円
- ・林道整備や間伐促進事業など林業振興に …… 4億5,840万円
- ・水産基盤整備など水産振興に …… 16億9,308万円

土木費

- ・市道の維持補修・改良に …… 16億1,136万円



▲浄南小松原線道路改良事業

- ・河川・排水路などの維持管理・整備に …… 1億6,697万円
- ・港湾の管理・建設に …… 1億4,929万円
- ・街路整備や区画整理事業に …… 7,574万円
- ・公園の整備・維持管理に …… 2億4,204万円
- ・下水道事業に …… 6億8,170万円
- ・市営住宅の管理・整備に …… 2億2,138万円

消防費

- ・消防団、消防施設の整備に …… 20億1,312万円

商工費

- ・観光宣伝事業や各種イベントの補助に …… 8億 896万円



▲東京・大阪などで観光物産展を開催 (写真は東京都庁)

天草市医師修学資金貸与条例の制定など

65議案を議決

平成23年第5回市議会定例会が11月29日から18日間の日程で開かれ、将来、市が指定する医療機関に医師として従事しようとする者に対し、修学資金を貸与する天草市医師修学資金貸与条例の制定や、歳入歳出の予算総額に28億2,592万円を増額し、526億2,212万1千円とする平成23年度天草市一般会計補正予算(第5号)など43議案がいずれも原案のとおり可決されました。

また、人権擁護委員の候補者の推薦2議案についても同意されたほか、平成22年度天草市一般会計歳入歳出決算など20件の決算議案が認定され、12月16日に閉会しました。

可決された議案

▼天草市議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び天草市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について

——障害者自立支援法の一部

改正に伴い関係条例の一部を改正するもの。

▼天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

——行政区长報酬の改正と、建築審査会委員報酬を新たに設けるもの。

▼天草市職員の給与に関する条

例等の一部を改正する条例の制定について

——熊本県人事委員会勧告を参考に職員の給与を改定するため、条例の一部を改正するもの。

▼天草市民交通災害共済条例を廃止する条例の制定について

——天草市民交通災害共済事業の廃止に伴うもの。

▼天草市まちづくり審議会条例及び天草市災害時要援護者避難対策会議条例の一部を改正する条例の制定について

——平成24年度からの支所組織機構の変更に伴い、関係条例を改正するもの。

▼天草市税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部改正に伴うもの。

▼天草市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

——地方税法の一部改正に伴うもの。

▼天草市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について

——倉岳保育所を廃止するもの。

▼天草市医師修学資金貸与条例の制定について

——安定的な医師確保など医療提供体制の充実を図るため、将来、市が指定する医療機関に医師として従事しようとする者に対し、修学資金を貸与するもの。

▼天草市医師修学資金貸与基金条例の制定について

——天草市医師修学資金貸与条例の制定に伴い、修学資金貸与を目的とした基金を設置するもの。

▼天草市雇用創出・産業振興基金条例の制定について

——安定的な雇用機会の創出と産業の振興を図ることを目的とした基金を設置するもの。

▼天草市立視聴覚ライブラリー条例を廃止する条例の制定について

——視聴覚ライブラリーの廃止に伴うもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市立視聴覚ライブラリー条例を廃止する条例の制定について

——視聴覚ライブラリーの廃止に伴うもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市立視聴覚ライブラリー条例を廃止する条例の制定について

——視聴覚ライブラリーの廃止に伴うもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市立視聴覚ライブラリー条例を廃止する条例の制定について

——視聴覚ライブラリーの廃止に伴うもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

▼天草市定住自立圏形成方針の策定について

——天草市定住自立圏形成方針を定めるもの。

(次ページへ続く)

認定された議案

- ▼平成23年度天草市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
- ▼平成23年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算（第1号）
- ▼平成23年度天草市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- ▼平成23年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）

平成22年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について（ほか19件。平成22年度決算について8～11ページに掲載）。

報告された事項

- ▼平成23年度天草市歯科診療所特別会計補正予算（第1号）
- ▼平成23年度天草市斎場事業特別会計補正予算（第2号）
- ▼平成23年度天草市病院事業会計補正予算（第1号）
- ▼平成23年度天草市水道事業会計補正予算（第2号）

▼専決処分事項の報告について
—— 地方自治法の規定に基づき、市営住宅に係る滞納家賃の請求について、納付の意思があると認められる家賃滞納者と民事訴訟法の規定による和解をするため、専決処分したものの。

同意された議案

- ▼人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（2件）—— 委員に花里安幸氏（御所浦町御所浦386番地）、宮崎多鶴子氏（栖本町湯船原1181番地）を推薦することに同意。

趣旨採択された請願

- ▼建設に働く仲間と地域経済を救うルールづくりに関する請願書
- ▼請願書（天草市の土木工事発注標準上限額を現段階の300万円より600万円に引き上げていただく請願）

（仮称）五和小学校・五和中学校
建設関連議案などを可決

平成23年第4回市議会臨時会が11月7日に開かれ、（仮称）五和小学校・五和中学校建設用地の取得に伴う議案や、同校建設関連事業費として歳入歳出の予算総額に2,434万5千円を増額し、497億9,620万1千円とする平成23年度天草市一般会計補正予算（第4号）が可決されました。

また、熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少および規約の一部変更に係る専決処分について承認されたほか、交通事故に係る和解と損害賠償の額を定めたことの専決処分が報告されました。

- （仮称）五和小学校・五和中学校建設用地の取得概要
- 所在地Ⅱ五和町御領字丑ノ鼻9014番ほか56筆
- 取得予定面積Ⅱ2万3,922.59㎡
- 取得予定価格Ⅱ3,843万6,630円

※市議会定例会・臨時会についての詳しいことは、本庁・総務課総務法制係 ☎11111内線1214へお尋ねください。



閉校記念シリーズ

ありがとう。わが母校

3月31日をもって、市内14の小・中学校と高校1校が閉校します。

「市政だより天草」では、閉校記念シリーズ「ありがとう。わが母校」を題して、今後3号に渡ってこれらの小・中学校のあゆみ、在校生や卒業生の皆さんに母校に寄せる思いなどを語っていただきます。

第1回目となる今回は、五和町の御領小学校と鬼池小学校、五和東中学校と五和西中学校です。

鬼池小学校

あゆみ



- 明治 8 鬼池小学校創立（字神ノ畑）
- 37 鬼池尋常高等小学校と改称
- 大正14 校舎を現在地に新築し、移転
- 昭和16 鬼池国民学校と改称
- 22 鬼池村立鬼池小学校と改称。引坂分校が開校
- 30 五和町立鬼池小学校と改称
- 42 校歌制定
- 45 引坂分校が閉校
- 47 体育館落成
- 51 開校100周年記念式典を実施
- 58 校舎を改築
- 平成18 天草市立鬼池小学校と改称

御領小学校

あゆみ



- 明治 7 芳證寺衆寮堂を仮校舎として、御領小学校が開校
- 8 民家を借りて大島小学校が発足
- 33 御領尋常高等小学校と改称
- 大正 5 新築校舎落成。大島小学校が分校となる
- 昭和16 御領国民学校と改称
- 22 御領村立御領小学校となる
- 30 五和町立御領小学校と改称
- 35 校歌制定
- 36 鉄筋3階建ての新校舎が落成
- 49 開校100周年。体育館が落成
- 平成 4 大島分校が閉校
- 18 天草市立御領小学校と改称



昭和26年度卒
宮崎 幹夫 さん
(五和町鬼池・72歳)

私のころは、終戦直後で物資に乏しく、教科書や服は兄や姉などのおさがりを使っていました。また、約500人の児童が勉強していたことから、今の児童数に社会の激変を感じます。私たちを育ててくれた137年の歴史ある鬼池小学校のことは、卒業生の胸にいつまでも残ることでしょう。

鬼池小学校の思い出



最後の6年生

小川泰平さん・有田海斗さん・金子悠斗さん
(後列左) (同中央) (同右)
宮寄夢佳さん・佐藤響さん
(前列左) (同右)

閉校とともに卒業する私たち5人も、ほんとうに寂しく思っています。今年度は、最後の6年生として低学年のお手本になろうと、あいさつや返事、すばやい行動、無言掃除などの目標を決め、いろいろな行事や活動に取り組みました。今年いちばんの思い出は、鬼池小伝統のこっばもち作りです。中学校へ進学しても、鬼池小でのすてきな思い出を大切にしていきたいです。

ありがとう、さようなら鬼池小学校



最後のこっばもち作り



運動会のようす
(昭和40年代)



いもの収穫体験
(昭和40年代)

閉校式の日程 ■とき=2月5日⑩午前10時30分から ■ところ=鬼池小学校体育館



昭和37年度卒
山下 満由美 さん
(五和町御領・60歳)

私の在校期間は、木造の旧校舎と現在の校舎で学びました。思い出が詰まった校舎がなくなることは、とても残念で寂しいことです。当時は全校児童が800人を超え、校歌の「800の瞳」そのものでした。ほんとうに子どもらしく、素朴で、自然の中でのびのびとしていたような気がします。

800の瞳の思い出



昭和33年度卒
吉田 健二 さん
(五和町御領・64歳)

御領小学校は、私の母校であり教員時代の勤務地でもありました。勤務していたときの思い出として、マラソン大会や伝承の広場、6年生の劇の発表などがあります。また、旧校舎時代からあった運動場のせんだんの大木が台風により倒れてしまったことなどが心に残ります。

数多き学校での思い出



昭和14年度卒
向 末男 さん
(五和町御領・84歳)

「環境は人がつくり、環境は人をつくる」とも言われますが、校地内には、正門までの坂道に桜、そして、校舎。運動場の周辺には、さまざまな樹木が植樹されていました。大正5年、眺めの良い松崎台地を教育の拠点と定められて以来、先人の皆様方の思いに感謝申し上げます。

新たな小学校へのスタートラインに着いた今



閉校記念事業のようす



創立100周年記念事業で取り組んだ「人文字」



旧校舎中央と建設途中の現校舎上 ※昭和35年撮影

閉校式の日程 ■とき=2月5日⑨午前9時から ■ところ=御領小学校体育館

五和西中学校



あゆみ

- 昭和39 内野・二江中学校が統合し、五和町立五和西中学校が発足。新校舎完成まで、内野教室・二江教室で授業
- 同 校章制定
- 41 鉄筋3階建ての新校舎が落成
- 同 校旗制定
- 42 校歌制定
- 平成18 天草市立五和西中学校と改称
- 22 校舎の耐震診断の結果を受けて、仮設校舎に移転

五和東中学校



あゆみ

- 昭和37 御領・鬼池中学校が統合し、五和町立五和東中学校が発足。新校舎完成まで、御領教室・鬼池教室で授業
- 同 校歌制定
- 39 鉄筋3階建ての新校舎が落成
- 同 体育館が完成
- 42 校旗制定
- 平成18 天草市立五和東中学校と改称
- 21 校舎の耐震診断の結果を受けて、仮設校舎に移転



平成9年度卒
田口 富さん
(五和町城河原・29歳)

当時は1学年に3クラスあり、生徒数は約270人でした。やんちゃな生徒もいましたが、行事や部活動では“みんなで楽しく最後までやり抜く”、そういう学校であり、今も誇りです。4月に開校する五和中学校でも、この精神を受け継いでいってほしいと思います。

みんなで楽しく最後までやり抜く、そういう学校でした



昭和58年度卒
山川 智己さん
(五和町手野・43歳)

このたび、長男が西中最後の卒業生となり、感慨深いものがあります。自分たちの地域から中学校がなくなってしまうと思うと、やりきれない思いがあります。五和中学校になっても、今と変わらない『心・技・体』の整った学校であってほしいと願います。

五和西中バンザイ！



昭和52年度卒
木口 美子さん
(五和町二江・49歳)

私たちの中に眠っている可能性を引き出してもらった中学時代。恩師や友との出会いの場、多くの経験をさせてもらった学び舎、「ありがとう、五和西中」。あなたは、小峰が丘からなくなっても、私たちの心の支えとなって、いつまでも建ち続けることでしょう。

ありがとう！「五和西中」

家族三世代の思い出

五和町御領の松本二作さんご一家は、三世代が五和東中学校を卒業されました。ご家族それぞれの思い出をご紹介します。



松本さんご一家。二作さん（後列左）、子の慎也さん（同右）、孫の冴樹さん（前列右）、彩水さん（同左）

昭和37年度卒
松本 二作さん (64歳)

3年生のとき、御領中と鬼池中が統合しましたので、五和東中第1期の卒業生ですが、新校舎はなく御領教室で過ごしました。今も、毎年行う同級生との温泉旅行が楽しみです。

昭和60年度卒
松本 慎也さん (41歳)

小学校から引き続き、吹奏楽に熱中した中学時代でした。1年のときはコンクールで金賞でしたが、2・3年は銀賞で悔しい思いをしました。今も吹奏楽を楽しんでいます。

平成20年度卒
松本 冴樹さん (18歳)

バレー部に所属し、1年生だけで出場した天草大会で準優勝したのがいちばんの思い出です。修学旅行、体育祭など仲間と過ごした時間は、これからの人生の貴重な財産です。

平成21年度卒
松本 彩水さん (17歳)

中学校でも吹奏楽に励み、3年連続で南九州大会に出場。3年生の沖縄県での最優秀賞が、いちばん印象に残っています。吹奏楽部の同級生の“絆”は、永遠に不滅です。

▶運動会のような（平成8年）



▶アスレチックで遊ぶ生徒たち（昭和53年ごろ）



▶校舎落成式でのもち投げ（昭和42年）



▶平成21年度に県代表として南九州大会へ出場



▶第1回卒業生の御領教室生徒（昭和38年3月）



閉校式の日程 ■と き=2月19日⑩午前10時30分から ■ところ=五和西中学校体育館

閉校式の日程 ■と き=2月19日⑩午前9時から ■ところ=五和東中学校体育館

わだいの



▲思い出の品々を手に取り、懐かしそうに見入る参加者



▲保存されていたタイムカプセル

旧宮野河内中学校・タイムカプセル開封 河浦

10年のときを超え、あの日の記憶がよみがえる

平成14年3月に閉校した旧宮野河内中学校の当時の在校生や教員ら30人が1月2日、同校跡地を訪れ思い出の品々を保存したタイムカプセルを開封しました。これは、同校の閉校10周年記念事業として、タイムカプセルを埋めた当初から計画されていたもの。この日参加者は、保存した4つの箱を開封し、当時の作文や写真などの品々が出てくると歓声を上げたり、手に取って懐かしそうに見入ったりしていました。

また、閉校の年に醸造されたワインも10年のときを経て登場。その後に行われた懇親会では、このワインで祝杯が上げられました。

福祉施設と地区住民の共同避難訓練 御所浦

みんなで助け合い、みんなで避難を

1月15日、特別養護老人ホーム「御所浦苑」一帯で、同施設と地区住民との共同避難訓練が実施され、住民をはじめ地元の消防団員や民生委員など70人が参加しました。これは市が、福祉施設と地区住民との災害時における連携強化や支援体制の構築などを目的に、初めて行ったもの。この日は、地区内で災害が発生したとの想定で、地区の要援護者や住民の同施設への避難のほか、施設入所者の避難や炊き出しなどの訓練を実施。参加者は、真剣な表情で取り組んでいました。



▲訓練のようす



▲弁当を笑顔で受け取る利用者

独居老人世帯年末配食サービス 栖本

年の瀬に愛情を込めた弁当を届ける

12月31日、「独居老人世帯年末配食サービス」が行われました。これは、市社会福祉協議会・栖本支所が、町内に住む70歳以上の1人暮らし世帯のうち、年末年始に家族などの帰省がない人を対象に、安否確認を兼ねて毎年行っているもの。この日は、地元の民生委員や同支所の職員が、配食を希望した72世帯を訪問。地元の商店に依頼して作られた、特製のおせち風弁当を手渡すと、利用者は「楽しみに待っていました」と笑顔で受け取っていました。

方原敬老会 本渡

“ほうばるの唄”を口ずさんで楽しいひととき

1月9日、「第82回方原敬老会」が楠浦町の方原地区自治公民館で開かれ、地区内に住む70歳以上の敬老会会員など約100人が参加しました。これは、高齢者を敬おうと昭和6年から続いている同地区の伝統行事。同会では、まず式典が開かれた後、シンガーソングライターのせきどうえいさん（熊本市）によるコンサートのほか、肥後ちゃんかけごまの伝承者・川口英徳さん（同）がこま回しを披露。参加者は、いっしょになってこま回しをするなど、楽しいひとときを過ごしていました。その後、昼食がふるまわれ、せきさん作曲、同地区に住む若山敬介さん作詞による“ほうばるの唄”を全員で合唱。方原を思い浮かべる歌声に、会場は和やかな雰囲気になっていました。



▲せきさんの伴奏で「ほうばるの唄」を全員で合唱



◀こま回しを楽しむ参加者

新春通詞島ウォーク 五和

弁天さまに願いを込めて

1月8日、二江公民館主催の「新春通詞島ウォーク」が開かれ、通詞島を1周する約4kmのコースに、地区住民181人が参加しました。コース途中には、魚のエイに乗って同島に渡来したといわれている弁天様がまつられた三天神宮があり、参加者は参拝や運試しの輪投げに挑戦。

また、家内安全・無病息災などの“繁栄（エイ）”、永遠に良い縁が続くように“エイ縁”、必勝・合格を祈る“エイエイオー”の、『エイ』にちなんだごろ合わせ絵馬が用意され、参加者は願い事を書き込み、同宮に奉納していました。



▲元気いっぱい笑顔でスタートする生徒たち

天草東高校・老岳登山マラソン大会 有明

みんなでラストラン！

今年3月に閉校する天草東高校（山下照喜校長・全生徒9人）の「老岳登山マラソン大会」が12月18日、市有明支所を発着とする18・15・5kmのコースで行われました。これは、高峰“老岳”（591m）の山頂を目ざす同校の恒例行事。最後の大会となる今回は、生徒のほか卒業生や地元住民など約100人が参加しました。大会では、高低差が激しい難コースを、生徒たちは懸命に力走。また、ゴール後は同窓会などによるおにぎりや豚汁がふるまわれ、参加者は交流を深めていました。



▲願い事を書いた絵馬を奉納する参加者

市と京都大学が協定を締結

天草の“宝”をいかした起業の支援に向けて

定住・交流人口の拡大を目指す市と、地域の起業支援に取り組む京都大学は12月27日、地域に暮らし・仕事・楽しみを創出する起業を支援する事業・研究の、相互連携に関する協定を結びました。この日は、天草市民センター展示ホールで協定式が開かれたほか、同式に先立ち市と同大学が共同セミナーを実施し、約150人が参加。地域づくりの事例発表や安田市長、小林潔司・同大学経営管理大学院院長などによるパネルディスカッションが行われました。



▲協定書に調印後、握手を交わす安田市長と原良憲・同大学経営管理大学院経営研究センター長

天草工業高校の生徒が下田北地区内の標高を測量

防災意識の高揚に向けて

12月26日、天草工業高校の土木科2・3年生の生徒など10人が、下田北地区内の17カ所で標高の測量を行いました。標高とは、土地の平均海面からの高さのこと。これは、市が津波対策などを目的に、市内約1,000カ所の電柱に標高を示した避難誘導板の設置を計画する中、同校が地域貢献の一環として市に協力したものです。この日生徒たちは2班に分かれ、専用の器具を使って測量を実施。教員の指導を受けながら、真剣な表情で取り組んでいました。



▲測量用の器具をのぞき込む生徒



▲力を込めて腕用ポンプをこぐ隊員たち

消防出初式

日ごろの訓練の成果を披露！

1月8日、「消防出初式」が河浦町の河浦総合運動場で開かれ、市消防団員など約1,200人が参加しました。同式では、整列隊形や規律などの通常点検、地上20mの高さにあげられたかごの中にあるボールを、放水でいかに早く落とすかを競う放水競技を行い、団員たちは日ごろの訓練の成果を披露。通常点検は五和方面隊が、放水競技は河浦方面隊が優勝しました。また、ラジコンヘリや河浦方面隊による腕用ポンプを使ったアトラクションもありました。

成人式

おめでとう！新成人

1月3・4日、「成人式」が市内9つの会場で開かれ、771人の新成人が出席しました。67人が出席した有明会場(同3日・有明町民センター)では、新成人を代表して亀子豪樹さんが、「周囲への感謝と郷土を愛する気持ちを大切に、努力を続け何事にも勇気を持って挑んでいきます」と述べ、その後出席者1人ひとりが自身の近況を発表したほか、寄せ書きにも取り組んでいました。

また、新和会場(同4日・新和町民センター)には38人が出席。新成人を代表して川端結花さんがあいさつしたほか、小・中学校時代を写真で振り返るスライドショー、インターネットを使って現在ドイツ在住の恩師と中継を行うアトラクションなどがあり、会場は大いに盛りあがっていました。



▲有明会場・新成人代表の亀子豪樹さん



▲寄せ書きをする新成人



▲インターネットを使って恩師と会話をするようす



▲新和会場・新成人代表の川端結花さん

初日の出コンサート

新年の幕開け バイオリンの美しい調べとともに

1月1日、竜洞山にある新和緑の村で「初日の出コンサート」が開かれました。これは、同村が元日の朝に毎年開催しているもので、今年で4回目。今回は、全盲のバイオリニスト・飯嶋輪さん(熊本市)が公演し、クラシック音楽やアニメソングなど7曲を披露。バイオリンの激しくも繊細な調べに、訪れた人は目を閉じて聞き入っていました。母が小宮地地区の出身である飯嶋さんは、「今後は、町内のいろんな場所で演奏をしてみたい」と話していました。



▲美しい音色を披露する飯嶋さん

新和

お正月用のタイヤブリの発送

牛深

牛深で育ったタイヤブリが全国へ！

12月28日、お正月用のタイヤブリの発送作業が牛深町の天草漁協牛深総合支所の後浜北荷捌所で行われ、全国各地に2,328箱が発送されました。これは、牛深商工会議所が組織する「ハイヤのふるさと牛深会」が毎年取り組んでいるもの。この日は、午後6時から同会議所の職員や養殖業者など46人が、養殖の約4kgのブリや約1.2kgのマダイなどの箱詰め作業を実施。2,000箱を超える商品をその日のうちに発送するため、急ピッチで作業を進めていました。



▲選別されたブリの箱詰めをする職員たち

パラグライダーに乗ってサンタクロース現る

倉岳

空からサンタさんがやってきた！

荅陽幼稚園に12月21日、パラグライダーに乗ったサンタクロースが空からやってきました。サンタクロースとして登場したのは、倉岳パラグライダークラブのリックさんとリアンさんご夫婦で、同園が子どもたちを驚かせようと企画したもの。この日2人は、「サンタさーん」と呼びかける園児たちの真上を、手を振りながら飛行し、着陸後は園児たちにクリスマスプレゼントを渡しました。園児たちは、一足早いサンタさんの訪問に大喜びでした。



▲サンタさんといっしょに記念の1枚

大江の伝統、こっばもちづくりに挑戦!

大江小学校 (天草町)
6年 中濱 諒一

大江小では、毎年、ふるさとの味「こっばもちづくり」に挑戦しています。作り方は、最初にこっばともち米を別々に蒸します。その後、蒸し上がった2つを混ぜ合わせて機械でつきます。最後に、つき上がったこっばもちを、きな粉にまぶして丸めたら完成です。こっばもちづくりの中でいちばん難しいのは、手のひらで丸めるところです。難しい作業だけど、地域の人たちがやさしく教えてくださるので、みんなじょうずです。

1年生のときからやってきたこっばもちづくりも、僕にとっては今年が最後ですが、これからも大江小の伝統として、大切にしていきたいと思っています。



機械でこっばをすりつぶす児童たち

ぼくのわたしの学校部活自慢



郡市中体連駅伝大会後に記念の1枚

みんなでつないだ襷

倉岳中学校 (倉岳町)
3年 佐々木 優衣

私たち選抜女子駅伝チームは、一昨年の郡市中体連駅伝大会5位という悔しい思いを胸に、昨年は「優勝」を目標に掲げ、「早朝練習」を中心にがんばってきました。大会では、みんなが持てる力を発揮し優勝することができ、とてもうれしかったです。また、男子も目標の6位入賞・敢闘賞を受賞することができました。この1年間、部活動の両立や夏休みの走り込みなど、つらいこともありました。いい経験ができ大切な思い出になりました。今年も、地元の天草市で開催される九州大会を目標として、さらにがんばってほしいと思います。これまで応援して下さった皆様、ほんとうにありがとうございました。

地域づくり
コーナー

住民主体のまちづくりを目標として

本渡南地区振興会 (会長 海江田雅靖)

人が動く
地域が動く
天草が動く

本渡南地区は、天草市の中央に位置し、人口は約9,300人で、地区内には多くの行政機関や公共施設があり、行政・経済・文化の中心となつていくところです。

本渡南地区振興会では、平成18年の振興会発足を記念して、毎年11月に本渡南地区大運動会を開催しています。この大運動会は、本渡南体育協会の役員や区長、体育推進委員など多くの住民が主体となつて企画、準備、運営に携わっています。開催にあたっては、地区内の商店などから寄付を募り運営費の一部としているほか、参加賞として地区内の商店で使える1枚200円の「本渡南地区振興券」を配布しています。参加者から多いへん好評で、毎年30万



▲昨年の大運動会のようす

今後も、住民主体のまちづくりを目指して、各種活動を続けていきたいと思っています。

宝島の健康
よさげえ

吉本タエ子さん
(五和町手野・81歳)



◆毎日の楽しみは?

ご近所の農家でたまねぎ栽培の仕事をしていて、同僚の友だちと話すことをとても楽しみにしています。農場から眺める景色がとてもきれいで、気持ちよく仕事をさせていただいています。

◆健康の秘けつは?

家にじっとせず、体を動かすことがいちばんだと思います。おかげで大きな病気になったことはありません。また、息子夫婦や孫といっしょに暮らしていて、家族みんなから元気もらっています。



松本雄治さん (有明町須子・23歳)

高校を卒業後、県外に就職しましたが、2年前に帰郷して現在は電気設備関係の仕事をしています。また、地元では消防団に入団していて、地域のためにも活動しています。そして、今はサッカーに夢中。将来は、サッカー観戦を兼ねてヨーロッパ旅行ができたらと思っています。

1日の始まりにみんなで歌を

亀川保育園 (亀場町)

亀川保育園 (江崎静子園長・全園児112人)では、1日の始まりをゆったりとした気持ちで迎えたいと、園児全員が集まって歌を歌っています。美しい詩や旋律を大事にし、歌い継いでほしいと思い、童謡や唱歌、季節の歌を歌っています。友だちどうしで歌っているうちに、感じ、育っていくものがあるようで、最初は大声を張りあげていましたが、自然ときれいな歌声を聞かせてくれるようになりました。また、年長児などが小さいクラスの子たちの手をとって、リズムに合わせて歌う姿が見られるようになりました。これからも、いろいろな体験を通して、自分たちで感じ、考え、行動する力が育ってほしいと願っています。



仲良く歌を歌う園児たち

このゆびとつまみ



防災フェアでいるいるな体験をしました!

子どもたちの目の輝きが、私たち、観音保育園の喜びです

観音保育園 (牛深町)

観音保育園 (福本康博園長・全園児64人)は、「心の力・学ぶ力・体の力」を備え感謝の気持ち「ありがとう」が笑顔で言える子どもの育成を目標とし、人間として生きていくための全面発達・自立へとつなげていく保育を行っています。また一人ひとりの環境を整え「自分でできた! (達成感) 自分でやれる! (自信)」などの経験を通して、子ども自身が認知し日々一瞬一瞬成長しています。昨年は、東日本大震災の衝撃で日本中が悲しみに沈みました。子どもたちの笑顔あふれる毎日が、どんなに幸せであるかを痛感し「大切な子どもたちの輝ける未来のために、今私たちにできることは!」という気持ちで保育にあたっています。





地域の活性化を旨とする特産品開発

市長
随筆

天草市長 安田 公寛

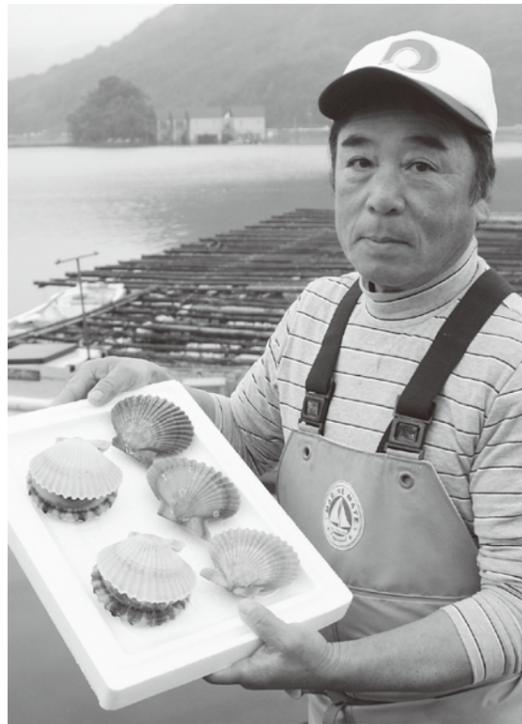
地域にゆかりのある果実を使った特産品開発で地域おこしに挑戦されている皆さんが、先般、相次いで現状報告においでになりました。五和町の手野まちづくり振興会では、大きな芹生柿を使った干し柿を地域の特産品にしようということで、耕作放棄地を利用して苗木を植栽されており、高級“干し柿”としての商品化も順調に進んでいるとのことでした。また、天草町の高浜地区では、明治初期に中国から伝えられた“高浜ブドウ”による町おこしの計画が、同地区振興会の専門プロジェクトを中心に進められてい

ます。明治40年の夏、与謝野鉄幹や北原白秋ら5人の詩人が九州を旅したときの紀行文「五足の靴」の中で、「高浜の町は葡萄で掩われている」と同町を描いたほどブドウ栽培が盛んでしたが、数年前に民家の庭先に1本だけ残っていたその“高浜ブドウ”を増やし、当時の風景を復元して観光の目玉に育て、特産ワインも作って地域活性化を旨とするというものです。市としても、新たに取り組む二地域就労促進事業なども活用し、コミュニティ・ビジネスの成功例となるように支援していきたいと思ひます。

煌めく人々たち

宝石のように輝く“ヒオウギ貝”

なかしき 中 鋪 潤 也 さん (河浦町今富・55歳)



河浦町今富に住む中鋪潤也さんは、同町の羊角湾内でヒオウギ貝の養殖をしており、地元の養殖仲間と組織する天草崎津ヒオウギ生産組合(組合員3人)の組合長を務めている。ヒオウギ貝とは、ホタテに似た2枚貝で、赤や紫、黄色などの色鮮やかな扇形の貝殻が特徴。甘みのある身は刺し身やバター焼きなどにして食され、天草崎津鮮貝として毎年10月に出荷が始まり、翌年5月ごろまで続く。例年約20万個の養殖を行う中鋪さんは、同湾内で養殖されるヒオウギ貝の特長を「何

といても貝殻の色の鮮やかさ」と話す。もともと、貝殻の色は毎年仕入れられている大きさ約10mmの稚貝の段階で決まっている。しかし、同湾には栄養豊富な川の水が注いでおり、このことが海中のプランクトンを活発にさせ、1年あまりの養殖を経て大きさ約9cmになるころには、より鮮やかな色合いになるといふ。また、「水揚げ後は貝殻をブラシや噴射機を使って一つひとつついでに磨きあげている」と中鋪さん。納得のいく製品のためには手間暇を惜しまないほか、成分の自主検査を行うなど品質管理にも万全を期す。このような中、中鋪さんは昨年、JF全漁連主催の事例発表全国大会に県代表として出場。自身や生産組合での取り組みを発表し、見事水産庁長官賞を受賞した。「水産業は厳しいといわれているが、海にはまだまだ大きな可能性がある。うまく体と頭を使いながら、今後もがんばりたい」。宝石のように輝くヒオウギ貝を手に、中鋪さんは熱く語ってくれた。

ハッピー パースデー

HAPPY BIRTHDAY
今日で1歳になります



笠松 夢叶 ちゃん・悠花 ちゃん

倉岳町棚底
父・勇介さん 母・奈留美さん
二卵性の双子です!! 立花兄弟をみさしてガンバリマス(笑)



京塚 夢姫 ちゃん

亀場町亀川
父・貴志さん 母・涼子さん



おじいちゃん、あばあちゃん、いつもありがとう。大好きだよ!



田中 伊織 くん

佐伊津町
父・恵一郎さん 母・寿子さん

たくさんの人たちに囲まれて幸せです♡元気に大きく育ちます♡



藤島 寧々 ちゃん

栖本町馬場
父・暁天さん 母・美鈴さん

いつもニコニコで♡元気いっぱいになってください。



伊藤 玲菜 ちゃん

牛深町
父・博之さん 母・ゆう子さん

八百屋のじいじ大好き♡ゆり姉ちゃんに負けず、おてんば娘です☆



川峯 ののか ちゃん

志柿町
父・慎吾さん 母・このみさん

裕也兄ちゃん、くるみ姉ちゃん、いつも遊んでくれてありがとう♡



濱田 清正 くん

亀場町亀川
母・優さん

家族のアイドル♡これからも天使の笑顔を見せてね♡



山本 心菜 ちゃん

本渡町本渡
父・祐一さん 母・志穂さん

宮地岳、牛深のみんな大好きだよ♡これからもたくさん遊んでね♡



横山 美桜莉 ちゃん

下浦町
父・才地さん 母・美紀さん

じいじ・ばあば、みいちゃんにいっぱいおもちゃ買ってね♡

3月で満1歳になるお子さんを募集します!

- 応募期限=2月10日(金)まで(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



最近、髪を切りました。実は、私は今まで1度もイメージ通りの髪形にならなかったことはありません。やっぱり今回もしっかりいきませんでした。みなさんはどうですか?まあ私の注文がへたなうえ、モデル(私)が悪いだけなのかもしれませんが…。
ペンネーム:天然パーマ

毎朝、駐車場から職場まで歩くとき、たまにお父さんといっしょに保育園へ通園する2人の子供に出会います。「おはよう」とあいさつをすると、はずかしそうに「おはよう」と返してくれます。何気ないことですが、すがすがしい気持ちになる一瞬です。
ペンネーム:おはようおじさん



皆さんからのお便りを募集しています!

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、100字程度(応募者多数の場合は選考)。※表記などを統一するため、趣旨を変えずに文章を直すことがあります。

- ▶応募期限=2月10日(金)まで(必着)。
- ▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、電話番号を記入し、天草市役所秘書課へ提出してください。

[郵送・持参]
〒863-8631 市内東浜町8-1(郵送の場合は住所記載不要)
天草市役所・秘書課広報聴係
[電子メール]
hisuyoka@city.amakusa.lg.jp

かんたん おいしい

ささっとしんせ

～ あおさの天ぷら ～



乾燥物でもおいしくできますが、これからの時期は旬の生のあおさがいちばん。

春の訪れを告げる色と香りを、ぜひご賞味ください。

●材料・分量 (約4人分)

あおさ (生) …………… 90g	小麦粉 …………… 100g
たまねぎ …………… 80g	水 …………… 100cc
にんじん …………… 40g	塩 …………… ひとつまみ
ちくわ …………… 1本	

●作り方

- ①あおさは洗って水気をきる。
- ②玉ねぎは薄切り、にんじんとちくわは細切りにする。
- ③小麦粉、水、塩を混ぜ合わせて衣を作り、①と色どりが良くなるように②を加えて混ぜる。
※水の量は加減してください。
- ④一口大にまとめて中温の揚げ油に落とし入れ、からっとなるまで揚げる。

提供：市食生活改善推進員協議会

～ 成人式 ～

写真は、今から36年前の昭和51年に、本渡市民センター（現在の天草市民センター）で開かれた旧本渡市成人式での1枚です。

晴れ着に身を包んだ女性の姿はおなじみですが、和装用の髪型として当時主流だった“新日本髪”と呼ばれるヘアスタイルが、特徴的です。



【問い合わせ先】天草アーカイブズ(五和支所内) ☎0969-5515

天草アーカイブズ収蔵 思い出写真館



編集
後記



今年も例年どおり、寒い日が続いています。四季がはつきりしている天草ならではの、私は寒さが苦手。そこで、こんごりしする防寒対策が「てんげば首にみゃーて寝る」で、こりがどもこも良かです。ねんねこば着てみゃーとる様は、品の良かとは言えんばってん、最高はい。【凡

今年のお正月、ある家電量販店の初売り目玉商品を目的に、朝早くから家族総出で行列に並んだところ、みごと当たりくじを引き当てテレビをゲットしました。「新年早々めでたい、今年はなにかいいことがあるぞ」と期待する反面、「これで運を全部使ったかも」と怖くもあります。【海

今年はずるう年。2月が29日まであります。以前はうるう年といっても、「1年が366日、余計だなあ」という感じでした。しかし、今は真逆。「3月31日の締め切りがいつもより1日延びる！ありがとぅ……うるう年……」。もう感激で目がうるうる……するほどでもないですかね。【素